



学校教育目標
笑顔と自信に満ちあふれ
夢が語れる
「大津っ子」の育成

大津小学校
学校通信
第3号

ぼんじてつてい
凡事徹底

平成30年
7月2日
【文責:山本】

学校づくりの基本姿勢
当たり前のことが
当たり前にできる
自分になろう



大津小は、地域と共にある学校

～地域の子どもは、地域で育てる 「大津っ子」は地域の宝～

成功裡に終わった運動会の余韻を感じながらの6月は、地域の方々とのつながりを深めた月になりました。



6月22日（金）に、今年度第1回の大津小学校運営協議会を開催しました。この協議会は、家庭・学校・地域の連携とともに、学校に関わりを持つ方々同士が「学校応援団」として横のつながり深めることを目的に「熊本版コミュニティスクール」として平成25年に発足した協議会です。



今回は、学校側から本年度の学校経営方針を説明させていただいた後、年間活動計画を協議しました。これから「地域と共にある学校」として、様々なご意見をよろしくお願いします。



また、6月21日（木）からは、学習支援ボランティアの方々の支援をいただき、木曜朝の「ぐんぐんタイム（国語）」と金曜朝の「さんさんタイム（算数）」をスタートさせました。今年は、22名の地域・保護者の皆さんにボランティア登録をいただき、年間を通じて学習の支援をお願いしています。初日は、各学級での顔合わせ会のあと、早速プリント学習に取り組み、ボランティアの方から〇をもらって満面の笑みを浮かべる子どもたちがいました。



「まる付け先生」よろしくお願いします。

学校づくりは 自分たちの手で

～児童集会で 児童会各委員会の活動計画を確認～

「自分たちの学校は、自分たちの手で作り上げます！」 今年1年間の児童会活動の方針を確認し合う「児童集会」が、6月13日（水）に開かれました。会の中では、児童会役員をはじめ、各委員会の委員長から活動目標と具体的な活動計画の説明がありました。児童会からは、「一人一人が目標を持ち、その夢に向かって挑戦できるようにする」という大きな目標が示され、学校を良くするための「アイデアポスト」の設置など、新たな提案がなされました。また、各委員会からも、日常的な活動を中心に、学校生活に密着した活動計画が提案されました。



様々なアイデアが提案されました

大津小の児童会は日常型の活動が中心で、各委員会で毎日当番を決めて生活をよりよくする活動を継続しています。今年は、活動をすることで満足することなく、活動したことで見えてきた成果や課題を大切にしていくことを確認しました。

がんばる 大津っ子



ハンドルさばきを慎重に

6月9日（土）に本田技研体育館において、交通安全子ども自転車大会が開かれ、本校からも5・6年生を中心に、8名の子どもたちが参加しました。競技は、筆記試験と実技試験とに分かれて行われました。参加した児童は、短い練習期間ではありましたが、意欲を持って競技に取り組んでいました。練習にご協力いただいた交通安全協会の皆さん、本当にありがとうございました。

